

30-9 教育研究評議会議事概要

日時 平成31年1月16日(水) 13:35~15:35
場所 事務局棟2階会議室
出席者 駒田学長
山本, 鶴岡, 尾西, 加納, 尾藤, 富樫, 野崎, 橋本, 松田, 堀, 吉本, 竹井,
伊藤(正), 安食, 樹神, 鶴原, 藤田, 片山, 緒方, 畑中, 梅川, 神原,
三宅, 綾野
欠席者 西村, 伊藤(智)
陪席者 服部監事, 小笠原(教育学部4年生), 西澤(工学部4年生)

◎ 前回議事概要の確認

学長から事前に照会した30-8教育研究評議会議事概要(案)について, 資料のとおり記録に留めたい旨の報告があり, 了承された。

I 審議事項

1. 中期計画の変更について

尾西理事から, 「資料: 審-1, 参考資料1」に基づき, 「重要な財産を譲渡し, または担保に供する計画」及び「別表 収容定員」の変更に係る中期計画の変更について文部科学省へ提出する旨の説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認された。

2. 三重大学地域拠点サテライト北勢サテライトの設置について

鶴岡理事及び地域創生推進課長から, 「資料: 審-2」に基づき, 三重大学地域拠点サテライト北勢サテライトの設置についての説明並びに, 同サテライト設置に伴う「三重大学地域拠点サテライト北勢サテライト規程」の制定及び「三重大学地域拠点サテライト規程」の改正についての説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認された。

3. 連携大学院の設置について

梅川生物資源学研究科長から, 「資料: 審-3」に基づき, 本学と太陽化学株式会社との教育研究に係る連携・協力に関する協定を締結し, 大学院生物資源学研究科内に連携大学院を設置する旨の説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認された。

4. 三重大学におけるキャリア教育方針の策定について

野崎副学長から, 「資料: 審-4」に基づき, 三重大学におけるキャリア教育方針の策定の趣旨及び教育方針(案)並びに教育方針実施のための当面の具体的手立てについての説明があり, 審議の結果, 教育方針について原案どおり承認された。

5. 三重大学における障がいのある学生の支援に関する基本方針の策定について

野崎副学長から, 「資料: 審-5」に基づき, 三重大学における障がいのある学生の支援に関する基本方針の策定の趣旨及び基本方針(案)についての説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認された。

6. 高等教育コンソーシアムみえ単位互換に関する実施要領(案)について

山本理事から, 「資料: 審-6」に基づき, 高等教育コンソーシアムみえ単位互換に関する協定書に基づく実施要領(案)についての説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認された。

7. 人事労務に関する規程等の改正について

尾藤理事から, 「資料: 審-7」に基づき, 平成30年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定を受け, その内容について検討を行い, 職員への影響, 財務状況等を勘案して規程等の改正を行うほか本学の運用実態に応じた改正を行う旨の説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認された。

8. その他
なし

II. 役員会報告

1. 第20・21回役員会について

企画総務部総務課長から、平成30年度第20・21回役員会について、「資料：役－1，参考資料1・2」に基づき、報告があった。

III. その他報告事項

1. 平成30年度業務執行状況（第3四半期）について

各理事・副学長から、「資料：報－1」に基づき、平成30年度業務執行状況（第3四半期）について、「主な取組・成果」「課題・対応方針」「中期計画の数値目標に係る実績」を中心とした報告があった。

2. COC+に係る報告

富樫副学長から、「資料：報－2」に基づき、平成30年度第8回地域創発部門会議における協議事項等についての報告があった。また、山本理事から、コンソーシアム自立化検討WGにおける検討状況についての報告があった。

3. 三重大学日本学生支援機構奨学金返還免除候補者選考委員会報告(平成31年1月10日開催)

野崎副学長から、「資料：報－3」に基づき、三重大学日本学生支援機構奨学金返還免除候補者選考委員会を開催し、奨学金返還免除候補者の選考方法の一部改正について審議した旨の報告があった。

4. 情報セキュリティスタンダードについて

加納理事から、「資料：報－4」に基づき、情報セキュリティスタンダードを改定した旨の報告があった。

◇主な意見

○パブリッククラウドサービスについて、これまでは利用してはいけないという認識だったが、利用できることになったのか。

○共同研究等において、メールで送信できない大きな研究データを受け渡しするのにパブリッククラウドサービスを利用する場合にも申請手続きが必要か。

→取り扱いにおいて明確でない部分があるので修正したい。

5. 情報インフラ整備・セキュリティ対策について

加納理事から、「資料：報－5」に基づき、平成31年度以降の情報インフラ整備・セキュリティ対策に係る緊急性の高い事項についての報告があった。

6. 平成30年度情報セキュリティ教育e-learningについて

加納理事から、「資料：報－6」に基づき、平成30年度情報セキュリティ教育e-learningの受講率が100%に達した旨の報告があった。

◇主な意見

○平成30年度公的研究費コンプライアンス教育e-learningについても、受講期間内に受講率が100%に達した。

7. その他
なし

以上